

野間屋形原線等さまざまな道路の早期整備に十分な予算を
公 明

問 都市計画決定され、長い期間も早く着手するためにも、野間屋形原線など現在事業中の路線の整備を早期に完了することが重要であり、十分な予算措置を講じる必要がある。今後の道路施策の着実な推進について考えを問う。

答 道路は、最も基本的な公共インフラであり、必要な財源を確保しながら、時機を逃さず着実に実施していくことが重要である。今後とも、安全安心で人に優しく、都市の魅力に磨きをかける道づくりを着実に進めていく。

豪雨災害時の適切な避難行動につなげる啓発を
自 民 新

問 市民が「命を守る」ためには、迷わず行動に移せるように適切なタイミングの確かな表現での情報提供を前提に、しっかりと市民への啓発に取り組むことが重要である。避難情報の発令に関し、どのように改定されたのか。

答 警戒レベル3は「高齢者等避難」に、警戒レベル4は「避難勧告」が廃止され「避難指示」のみとなり、避難のタイミングが明確化された。警戒レベル5は「緊急安全確保」に改められ、身の安全を確保するための行動を指示できることとなった。

福岡市民体育館跡地へ福岡武道館の移転誘致を
自 民

問 福岡市民体育館は、第2競技場および本館が廃止されたが、国へ返還予定のその跡地こそ、福岡武道館の移転先に最適で

ある。県と連携の上、移転実現に向けて国に対してしっかりと働きかけてもらいたい。所見を問う。

答 福岡市民体育館の現敷地内への福岡武道館の立地により、双方がより利用しやすい施設となることを期待でき、スポーツエリアとしての魅力が向上すると考える。福岡武道館の移転が市と県の連携・協力の一つの成果となるように県と連携して取り組む。

五輪合宿・五輪の中止を
共 産

問 市は、スウェーデンとノルウェー選手団約350人を事前合宿で受け入れようとしている。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、五輪合宿・五輪を中止すべきと思うが所見を問う。

答 オリンピック・パラリンピックの開催には言及する立場にないが、事前キャンプについては、基本合意書を締結し、先方から中止の意向が示されない限り、受け入れを行うものである。感染対策の徹底など、選手団、市民の双方にとって安全安心なキャンプとなるように努めていく。

接客スキルのある人材活用等による窓口サービスの向上を
市 民 小

問 区役所での丁寧な対応は、市民サービスにとって、とても重要である。区役所で案内する人をもっと充実させるべきではないか。例えば、接客スキルを生かした仕事を得意とする人などの活用は、窓口サービスの向上につながると思うが所見を問う。

答 区役所市民課の記載コーナーには、来庁者のスムー

ズな手続きのため、2〜3人を配置しているが、区役所窓口での対応については、今後とも、市民サービスの向上に向け、多様な人材の活用について、検討していく。

適格請求書発行事業者登録制度について国に声を
無 所 属

問 消費税見直しにおける適格請求書発行事業者登録制度について、業種によっては公平性が担保されない。払わなくてよかつたものが払わないといけなくなり、零細事業者が困っていることを関係機関に声を出すべきと思うが、考えを問う。

答 国においても、説明会の開催等、周知・広報に取り組んでいる。令和5年10月の円滑な制度導入に向け、今後ともしっかりと対応してもらう必要がある。国との協議会の場等において、適宜意見交換を行っていく。

産後ケア事業を実施する施設の早急な整備を
公 明

問 産科医療機関等で授乳等の助言などを行う産後ケア事業について、利便性の観点からも



助産院での産後ケア

せて各区内1カ所は産後ケア施設を確保すべきであり、現在未実施の博多区・城南区にも、早急に整備してもらいたいと思うが所見を問う。

産後ケア事業の実施施設について
無 所 属

問 産後ケア事業の実施施設について、博多区や城南区でも整備が図られるように、その確保に向けてしっかりと取り組んでいく。

感染不安で長期欠席している子どもたちの詳細な把握を
令 和 会

問 新型コロナウイルスへの感染不安による欠席が長期化している児童生徒の中には、不登校に近い状況になっている子どもたちもいるのではないかと危惧している。不登校児童生徒のように、詳細な状況把握に努めていくべきではないか、所見を問う。

答 感染不安により長期欠席となっている児童生徒については、教育委員会として学校から定期的な報告を受けることとしており、今後、不登校児童生徒と同様に、一人一人の状況の丁寧な把握に努めていく。

同じ中学校で受験できる県立高校数が違うのはおかしい
公 明

問 同じ中学校の生徒でありながら、出身小学校や在住地によって受験できる福岡県立の高校数に違いがあるのはおかしいのではないか。限られた地域の小さな声かもしれないがその声を県にしっかりと届けてもらいたいと考えており、所見を問う。

福岡県立高校の通学区域については、それぞれの高校の成り立ちなど過去の経緯等を踏まえつつ設定されていると認識しているが、指摘の件について、福岡県教育委員会にしっかりと伝える。

子どもたちの学びを保障するためオンライン授業の充実を
自 民 新

問 全ての子どもたちの学びを保障するため、いざというときに質の高いオンライン授業が実施できるように、恒常的に準備をしておくことが必要である。今後のオンライン授業やICT教育の推進について所見を問う。

答 学級閉鎖等の際に速やかにオンライン授業へ移行できるように、具体的な方針を学校に示すとともに、対面授業の良さを生かしつつ、最先端のICT教育とのベストミックスを図り、教員や児童生徒の力を最大限に引き出す教育の充実に努めていく。

学校におけるICT活用の推進を
自 民

問 子どもたちがタブレット端末を誤って壊したり、失くしたりした場合、保護者は弁償しなければならないのか。また、オンラインによって他都市や海外の学校などと交流することも非常に効果的と考えるが所見を問う。

答 タブレット端末の故障や紛失については、学習活動を行う上で生じたものは、原則公費で対応する。遠隔授業については、時間と場所を超えて、大きく学びの幅を広げる学習であり、各学校の取り組みをしっかりと支援し

ていく。
スピード感をもって農業施策を
自 民

問 わが国では食料自給率はわずか38%ほどで、農作物の自給に努めねばならない。本市の農家の7割を占める兼業農家の減少を食い止めることが重要であり、農家の所得向上につながる農業施策が急がれるが所見を問う。

答 兼業農家の減少は、いわゆる耕作放棄地の増加につながり、農地が有する多面的機能が失われていくことから、今後どうすべきかについては、農林業振興審議会での審議結果を踏まえ、スピード感をもって対処していきたい。



農作業の様子

このほかの主な質問

- 住民発意による「まちづくり計画」の促進について
- 新型コロナウイルスに感染された方のアフターケアについて
- 技術革新による障がい者のQOL向上について
- 電動キックボードに乗ってみた
- 自衛隊への名簿提供について
- 保育士の人材確保について
- メーデー名義後援問題